令和7年8月5日(火)に県道22号(横浜伊勢原) 長沼交差点が4車線化されました。 施工前





施工前



完成





県道 22 号(横浜伊勢原) 長沼交差点 4 車線化事業

1 事業の目的

本路線は、県央地区において、海老名市から相模川を渡河し、厚木市を経て伊勢原市方面を東西に結び、災害時の緊急輸送道路にも指定されている極めて重要な路線です。

当事業箇所は、「**厚木側から伊勢原方面へ向かう直進車線が2車線から1車線へ減少**」し、特に、朝夕の通勤時間帯は、**慢性的な交通渋滞が発生する「ボトルネック」**となっており、両市の住民や沿道事業者にとって、日常生活や経済活動に多大な影響を及ぼしています。

こうした中、事業箇所周辺では、「新東名高速の開通」や「まちづくり(区画整理事業等) の進展」に伴い交通量の増加が見込まれていることから、地元関係者や道路利用者等より、 『伊勢原方面に向かう直進車線を2車線へ増やす(4車線化)』ことが強く求められていた ため、令和4年秋より、現況把握に必要となる測量作業や交通量調査に着手しています。

今後も引き続き、両市の関係部局等と連携しながら、早期の供用を目指していきます。

2 事業の概要

○ 事業箇所: <u>厚木市 長沼 地内</u>、伊勢原市 下落合 地内 【 位置図 ・ 平面図 参照】

○ 事業延長: <u>L=約 440 m</u>【消防学校入口交差点から堤下交差点まで】

○ 計画幅員: W= 22.0 m 【 横断図 参照】

3 写 真【長沼交差点】





4 位置図・平面図



5 横断図【長沼交差点】

